

2024年度 JEITA 技術戦略シンポジウム

「産業競争力強化と Society5.0 の実現に向けて」

日時：2025年2月3日(月)15:00～17:20
開催方法：Webex Webinars によるオンラインセミナー
参加費：無料（事前登録制）
申込方法：以下 URL からご登録願います。

<https://www.jeita.or.jp/form/custom/222/form>

(2025年1月27日(月)までに事前登録願います)

主催・企画：
一般社団法人 電子情報技術産業協会
技術戦略部会

当技術戦略部会では、第7期科学技術イノベーション・基本計画に対して、電子情報技術分野の産業界としての提言を検討しております。当該検討にあたっては、日本が提言する Society 5.0 の社会実装加速と産業競争力強化のために、国と産業界は何をすべきかという観点で検討を進めたいと存じます。

当シンポジウムは、提言概要を JEITA 内外にご紹介するとともに、当部会と有識者の方々との意見交換により、今後の提言の深耕に向けて皆様と考えていきたいと存じます。

※ご参考：
技術戦略部会での直近関連提言
(ハイライト部分をクリック願います)
2023年3月
[「VUCA 時代における Society5.0 実現に向けて」](#)
～DX、GX、SX、新イノベーションスタイル、
人材育成・総合知活用～

2023年12月
[「SDGs・Society 5.0 実現のための人工知能の社会実装に向けて」](#)

<提言の方向性>
・グローバルに向けた Society 5.0 の価値の再確認・更新と解像度の一層の向上を行い、実現に向けた変革 (DX、GX、SX) を加速実行。世界に先駆けて完遂することで、日本の競争力を強化
・新価値創造に挑戦し続ける人材の育成と活力を生む人材流動性の促進、組織の枠に捉われず、多様な知、スキル、リソースの柔軟な新結合を促す新イノベーションスタイルを実現。日本に再びダイナミズムと創造性を取り戻し、国際競争力を強化へ

Program

15:00-15:05 開会の挨拶

齊藤 史郎 氏 JEITA 技術戦略部会副部会長/株式会社東芝 特別囑託

【第1部：ポジショントーク】

15:05-16:05

永澤 剛氏 内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局参事官
(統合戦略担当)

玉城 絵美氏 琉球大学工学部教授
東京大学大学院工学系研究科システム創成学専攻
特定客員大講座特定客員教授
H2L, inc. CEO

平本 健二氏 AI セーフティ・インスティテュート副所長
IPA デジタル基盤センター長

-休憩-

【第2部：パネルディスカッション】

16:10-17:20 モデレータ

荒川 泰彦 氏 JEITA 技術政策委員会委員長/
東京大学ナノ量子情報エレクトロニクス研究機構特任教授

パネリスト

永澤 剛氏

玉城 絵美氏

平本 健二氏

望月 康則氏 JEITA 技術戦略部会部会長/
日本電気株式会社 NEC フェロー

■司会：後川 彰久 (JEITA 技術政策委員会副委員長/
NEC グローバルイノベーション戦略統括部 シニア・テクノロジー・ストラテジスト)

プログラムの内容につきましては、変更となる場合もありますので予めご承知おき下さい。

【事務局】

一般社団法人 電子情報技術産業協会 経営企画本部 政策渉外部 (担当：鈴木久、長岡)
080-2392-1695、hisaki-suzuki@jeita.or.jp

登壇者略歴

<パネリスト>



内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局
参事官（統合戦略担当）

ながさき 剛 氏



琉球大学工学部教授
/東京大学大学院工学系研究科システム創成学専攻
特定客員大講座特定客員教授

/H2L, inc. CEO

たまき えみ 氏



AI セーフティ・インスティテュート副所長
/IPA デジタル基盤センター長

ひらもと けんじ 氏



JEITA 技術戦略部会長
/日本電気株式会社 NEC フェロー

のちづき やすのり 氏

■ 略歴

東京大学工学部地球システム工学科卒、カリフォルニア大学サンディエゴ校国際関係論大学院修了。1996年、通商産業省（経済産業省）に入省。産業技術政策やエネルギー・環境政策等に従事。2016～2019年、UNIDO（国連工業開発機関）ウィーン本部出向。帰国後、原子力国際協力推進室長、生活製品課長、地域経済産業政策課長を歴任。2023年7月より内閣府科学技術・イノベーション推進事務局参事官として、科学技術・イノベーション基本計画や総合知等を担当。

■ 略歴

人間とコンピュータの間の情報交換を促進することによって、豊かな身体経験を共有する BodySharing と HCI 研究とその普及を目指す研究者兼起業家。2011年に手の動作を制御する装置 PossessedHand を発表し Time 誌が選ぶ 50 の発明に選出される。2012年に H2L, Inc. を創業し、UnlimitedHand、FirstVR などの製品を発表しサービスへと展開。2020年国際会議 Augmented Humans にて、近年で最も推奨される研究論文として表彰。

■ 略歴

SI からコンサルティング会社、経済産業省、内閣官房、デジタル庁を経て現職。デジタル庁でデータ戦略統括（実質上 CDO）としてデータ戦略や政府の相互運用性フレームワークの取り纏めと推進を担当。現職で、社会のデータ基盤、活用環境の整備、AI 推進を実施。さらに、企業のデジタル・トランスフォーメーション、イノベーション等を推進。国際展開にも取り組む。

■ 略歴

2019年より現職。都市・社会のデジタル変革に向けて、国際機関・技術協会活動を通じたグローバルな産官学連携強化と政策提言を行いつつ、デジタル時代のスマートシティビジョンを世界に発信。現職就任前は執行役員として NEC の技術イノベーション戦略や IoT 事業戦略の全社取りまとめを担当。入社以来 25 年以上にわたって研究部門に在籍した経験を持ち、半導体デバイス、ICT システム、情報科学（AI 含む）の広い分野で研究成果の創出と事業化を牽引。

<モデレータ>

■ 略歴

1980年東京大学工学系大学院博士課程修了、1993年東京大学教授。東京大学ナノ量子情報エレクトロニクス研究機構長、ミュンヘン工科大学客員教授、日本学術会議会員等を兼任。2018年より現職。量子ドット研究の創始から実用化まで貢献。文化功労者、日本学士院賞、紫綬褒章、C&C 賞、デイヴィッド・サーノフ賞、ウェルカー賞、ファン・デル・ポール・ゴールドメダル等を受賞。全米工学アカデミー外国人会員。



JEITA 技術政策委員会委員長
/東京大学ナノ量子情報エレクトロニクス研究機構
特任教授、東京大学名誉教授

あらかわ やすひこ 氏